



突然のトラブルに応急処置を

トラブルシューティング マニュアル

故障やトラブルなど

ご自宅のお困りごとの一般的な原因と
対処方法をご紹介します。



トイレの詰まり

大量のトイレットペーパーを使ったときや、異物を落としたことに気づかず流してしまうことがあります。詰まったものによっては専門の工事店さんでないと直せませんが、「ラバーカップ」という道具さえあれば直せる場合もあります。万一来に備え、ご家庭で常備されることをお勧めします

解決策

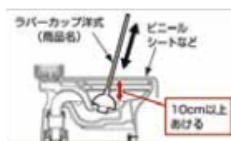
STEP1 透明のビニールシートを用意します

周囲に汚水が飛び散らないよう、透明のビニールシートの真ん中に穴をあけ、ラバーカップの柄を通しておきます。



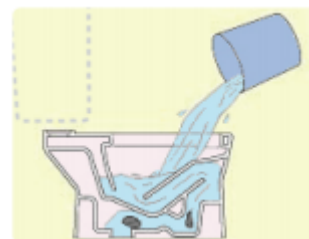
STEP2 ラバーカップでつまりを取ります

便器の排水溝にラバーカップを密着させ、静かに押し付け、勢いよく引きます。排水が引き込まれるまでこれを繰り返します。



STEP3 バケツで水を流してみます

つまりが取れたようなら、バケツで水を流し、スムーズに流れるかどうか確認します。この時、いきなりタンクの水を流すと、つまりが取れていなかった場合に便器から水が溢れてしまいますので注意しましょう





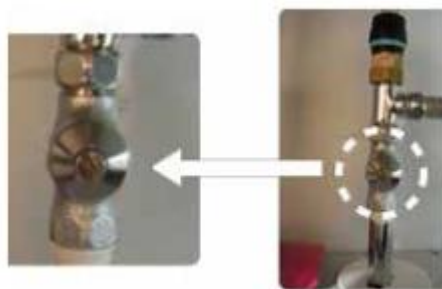
水栓金具からの水漏れ

水漏れや水が止まらないといったトラブルの原因は、バルブカートリッジやパッキンの老朽化の可能性があります。
応急処置をした後で、設備メーカーの「お客様サポート窓口」へご連絡ください

応急処置

ひとまず漏水を止めたい

状況がどうしても気になる時は、
とりあえず止水栓を止めましょう！



水が止まらない等の症状が出て、修理するまでどうしても気になる場合は止水栓を閉め

一旦、水を止めてから修理方法を探りましょう

※止水栓にはハンドル式もあります。

止水栓の閉め方と調整方法

止水栓には、故障時に水を止める役割と、水勢を調節する役割があります。

トイレの修理をする時は、まず止水栓を閉めましょう。

うっかり忘れると、作業中にタンクから水が溢れて大変です。





止水栓の位置

ご自宅にもよりけりですが、止水栓の位置は下記画像の場所にあることが多いです。
止水栓を探す際のご参考としてください。

参考

止水栓の位置

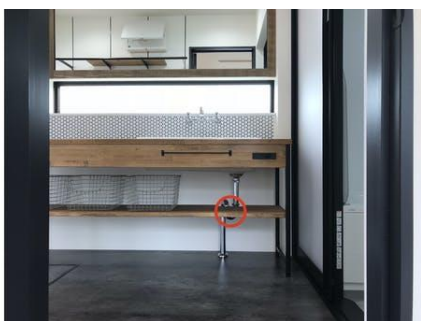
トイレ



キッチン



洗面所



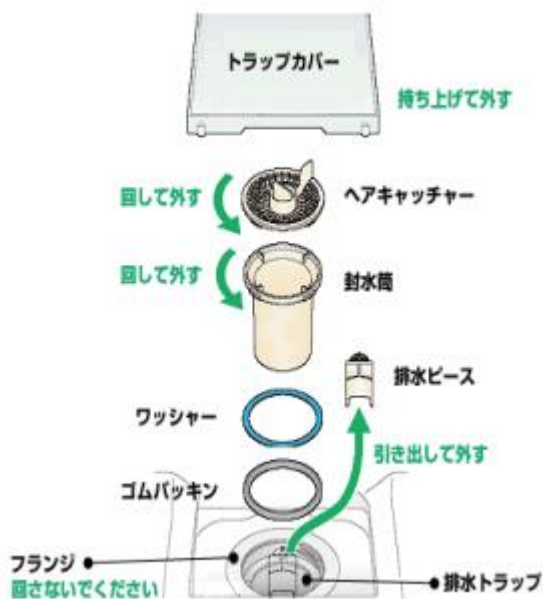


浴室の排水溝の流れが悪い

洗い場の排水トラップ、ヘアキャッチャーにごみが溜まっている可能性があります。
まず排水トラップのお掃除をしてみましょう。

解決策

STEP1 部品を取り外します



STEP2 取り外した商品と排水トラップを掃除します

取り外した部品は髪の毛などの付着を防ぐ

ために、お掃除してください。

排水トラップの中のヌメリ、水垢はスポンジ

や歯ブラシでお掃除してください



※動画QRコード



排水とラップにシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない
排水経路が溶けたり、傷んだりして水もれするおそれがあります。

【排水パイプ用洗剤】

市販の排水パイプ用洗剤も使用できますが、分包(粉末)タイプをおすすめします。
使用される場合には、洗剤の注意書きにしたがって正しくご使用ください。



結露で窓ガラスに水が付く

日常生活で結露現象はよく見られます。空気が一番冷やされる場所、すなわち窓、コンクリート壁、あるいは、空気だまりになるタンスの後ろや部屋の隅で結露現象を多く見ることが出来ます。結露は1つの自然現象ですので、条件さえ合えばどこでも、どんなサッシでも発生します。出来るだけ暮らしの工夫で結露を防止しましょう。



防止策

1. 水蒸気が部屋にこもらないように、こまめに換気をする。
2. 就寝中に体から大量の水蒸気を発散します。寝室の換気もこまめに行う。
3. 洗濯物は、部屋干しを避ける。
4. 観葉植物は水蒸気が発生するので、置いている部屋はこまめに換気をする。多く発生する部屋からは撤去する。
5. 加湿器のご使用は控える。
6. 暖房機は燃焼ガスを室内に放出しないエアコン,FFストーブ,電気ストーブを使用する。
7. 空気だまりになる出窓・タンスの裏壁などの場所は常に空気が回るように扇風機等で循環させたり、通気性を向上させる。
8. カーテン・紙はり障子は、こまめに開ける。長時間、閉めたままにしない。多少開けておくだけでも効果があります。



カビが生えたり
シミができて
しまいます



適度に換気!
水分を
追い出しましょう



電動シャッターが動かない

いくつかの原因が考えられますので、該当する症例別に対策を行ってください。

考えられる原因

解決策

停電している

停電の復旧までしばらくお待ちください

ブレーカーが落ちている

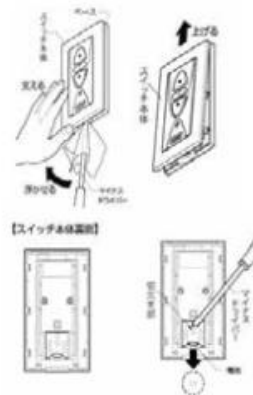
ブレーカーをセットしなおしてください。

最近、近所の落雷があった

落雷による故障は通電流のため基盤その他が破損している場合がありますので、点検・修理が必要です

壁スイッチの電源切れ

電池を交換してください。電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。【作業のために準備する道具など】●交換用の電池：リチウム電池CR2430又はCR2032をご使用下さい。
●マイナスドライバー
●布切れ（スイッチカバーを傷付けないようドライバーの先端をカバー）



停電時開閉モードになってモーターのクラッチが外れている

停電時間開閉機構のハンドルを下方に引いてクラッチを入れて下さい。



連動動作によるサーマル停止

約15分未満から作動させてください。
(連続運転すると過熱防止の保護機能として停止します)



玄関の鍵が開錠・施錠出来ない

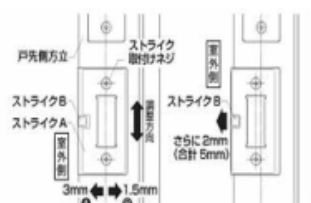
いくつかの原因が考えられますので、該当する症例別に対策を行ってください。

考えられる原因

解決策

ストライク受けの位置がずれている

1. ストライク取付ねじを緩め、ストライクA（表板）を動かして調整してください。
2. ストライクAで調整しきれない場合はストライクA・B（表板+裏板）ごと動かして調整してください。



鍵またはシリンダー（鍵穴）自体に問題がある

1. 鍵が抜き差ししづらい場合は「汚れの付着」もしくは「鍵の変形」が考えられます。今、お使いの鍵の使用を中止し、スペアキーをお使いになるか、別途スペアキーをご用意ください。
2. シリンダー（鍵穴）自体に問題がある場合は、鍵穴専用潤滑剤（鍵穴スプレー）を使ってメンテナンスを行ってください



1. ホコリを掃除機で吸い出します



2. 鍵の汚れを取り除きます



3. 鍵穴に潤滑剤を塗布します

シリンダーが浮いている

取付ビスを締め付けてください。

それでも開錠できない場合は…

鍵を解錠するには専門技術が必要となるため、ドアを開けること（住宅に侵入すること）が不可能な場合、ロックメーカーや、日本ロックセキュリティ協同組合加盟の鍵専門店、カギの110番・カギの救急車などに直接ご連絡いただき、鍵の解錠をご依頼いたします。

●日本ロックセキュリティ協同組合の加盟店 <http://www.jalose.org/kameiten/area.html>

●カギの110番 <http://www.kagi1109948.com/>



玄関の鍵が開錠できない

お家に帰ってきて、鍵をなくして開錠できない場合は下記の対策を行ってください。（予防策もご参考をお願いします）

防止策

解決策

防止策 車に一つ鍵を保存する

玄関鍵を紛失した場合に備えて予備の鍵は車に保存して

おきましょう。

解決1 鍵の百当番に連絡する

鍵がない場合は専門業者に鍵を開けてもらいましょう。

24時間365日対応している鍵の百当番や救急車がおすすめです。



解決2 ガラスを割る

緊急性を要する場合は窓ガラスを割って室内に入ることも候補

に入れ、近くにある石等を使い窓ガラスを割って入りましょう。





キッチンの排水溝の流れが悪い

いくつかの原因が考えられますので、該当しそうなケースを参考に処理をしてみてください。

考えられる
原因

残菜がゴミかごに溜まってしまった

解決策

トラップに汚れが溜まった場合は、トラップ下部の点検キャップを取り外し、市販の洗浄ブラシなどを使って汚れを取り除いてください。その際、トラップに溜まっている水（約210ml）を受けるために必ず「水受け」を用意してください。

汚れを取り除いたら点検キャップを取り付けてください。点検キャップは手で強く締め付けてください。最後に水を流し、点検キャップから水が濡れないことを確認してください。※排水ゴミかごは、週に一度程中性洗剤等で洗うと効果的です。

【浅型トラップの場合】



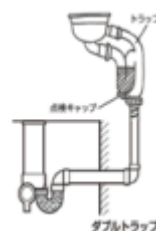
考えられる
原因

大量の水を一気に流してしまい、ダブルトラップになっている

※ダブルトラップ：1つの排水経路に2カ所以上のトラップ（下水管の臭気等が逆流しないよう水で封をする機構）があると、排水時に配管内部の空気の逃げ道がなくなり、音鳴りが発生したり排水が不円滑になる場合があります。

解決策

洗い桶の水を一気に流した場合は、配管の排水能力の関係で、ある程度の空気音は発生します。以前よりも排水音が著しく大きくなった場合は、排水管内部の詰まりや汚れの堆積により、排水が不円滑になったことが考えられます。キッチンの取扱説明書を参照し、排水トラップの点検キャップや防臭器を外して、詰まりや汚れの堆積がないか確認してください。また、パイプクリーナーを使って、配管内の汚れを一度洗浄してみてください。

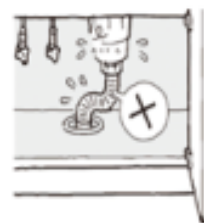


考えられる
原因

排水ホースが曲がってしまった

解決策

排水ホースが曲がっていると、ダブルトラップや排水ホースの詰まりの原因になることがあります。また、排水ホースが長く、配管の中で丸まって水が溜まり、ダブルトラップになっていることもあります。必ず排水ホースを切断し、排水管にぶつからないようにしてください。





お湯が出ない

給湯器がガス機器と電気機器で対処法が異なります。
それぞれのケースをご参照ください。

解決策

ガス給湯器の場合

ガスが止まって、ガスメーターの赤ランプが点滅していたら、以下の手順で復旧できます。

ガス漏れなどの異常がない場合は、復帰してガスが使えるようになります。

- ① すべてのガス器具を止める
※屋外のガス器具も忘れずに
- ② 復帰ボタンのキャップを外す
つまみを戻す
- ③ 復帰ボタンをしっかりと奥まで押し込み、ゆっくり手を離す。
赤いランプが点灯した後、また点滅が始まります。
※ランプが点かないこともあります。
- ④ ガスを使わないで3分待つ
点滅が消えていたら、ガスが使えます
※消えないときは、もう一度②から。

左に照して取り外す
メーターガス栓は開けたまま
2秒待つ
ゆっくり戻す
キャップを元に戻す
3分待つ

エコキュートの場合

①お湯切れ、②配管の凍結、③汚れの付着、が考えられます

①お湯切れしたら→いつもの使用量に合わせて、お湯を沸きあげていますので、いつもと違う使用量の日は足りなくなる場合があります。貯湯量が不足している場合は「タンク湯増し」又は「湯増し」スイッチを押して貯湯量を確保してください

②配管が凍結したら→給湯栓（お湯側蛇口）を少し開いて解凍するのをお待ちください。今後の予防策としてリモコンの給湯温度を「水」にしておき、1分間に200cc程度出るよう給湯栓（お湯側蛇口）を開けてください

③汚れが付着したら→浴槽循環口やふろ配管が汚れていると、エラー表示が出ることがあります。浴槽循環口のカバーを取り外し、歯ブラシなどでフィルター部のゴミや湯垢等の汚れを落としてください。風呂釜用洗剤でふろ配管の洗浄を行ってください。



サッシが開かない

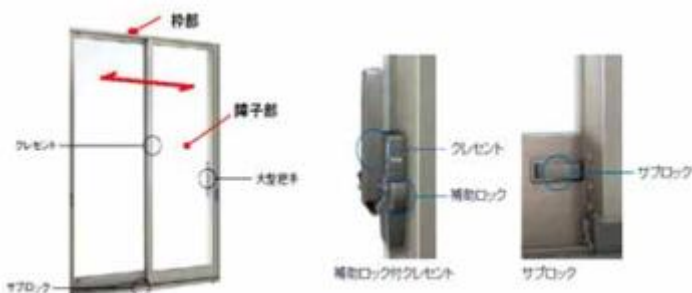
いくつかの原因が考えられますので、該当しそうなケースを参考に処理をしてみてください。

考えられる原因

サブロックが掛かっている

解決策

サブロックを解除してください



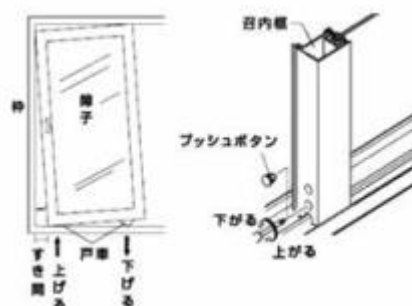
考えられる原因

建付けが悪い

解決策

サッシには戸車調整機能が付いていますので調整をお願い致します。

- 1.障子の下端にあるプッシュボタン（ないものもあります）を一旦外し、調整ねじを回し、高さを調整します
- 2.調整後はプッシュボタンを戻してください
- 3.障子を上げたい場合・右に回す（時計回り）
- 4.障子を下げたい場合・左に回す（反時計回り）



※詳しくはお使いの商品の取扱説明書をご確認ください。

考えられる原因

レールが破損、または傷、曲がりが発生した

解決策

日常生活をしていて、破損という現象はほとんどありませんが、重量物の落下などで潰れ、曲がりが発生するケースがあります。サッシの枠部を交換するには、外壁を外す必要がありますので、その部位のみの交換は不可能となります。そのため、ほとんどの場合、サッシの交換工事になります。ただし状況によっては、元通りには直りませんが、ある程度修正できるケースがあります。小さい傷の場合は、補修用のフェルトペンをお試しください。



クロスの補修

壁紙はよく汚れたり破れたりしますが、同じ壁紙さえあればとても簡単に補修することが出来ます。

解決策

STEP1 材料を揃える

材料：補修用の壁紙、ジョイントコーク

準備物：カット定規、パテベラ、カッター、スポンジ、ローラー

STEP2 補修用壁紙を貼り付ける

剥がし取った部分より一回り大きめに補修用壁紙を用意して補修部分に貼り付けます。

貼り付け後、ハケで撫でて空気を抜きます。元々貼った壁紙と補修用壁紙が重なった

ラインに地へらをあてて、2枚の壁紙を同時にカットします。

切りしろを取り除き、下側のカットされた壁紙も取り除きます。継ぎ目をローラーで

押さえて、補修部分全体をしっかりと圧着します。はみ出したのりは水を含ませた

スポンジで綺麗にふき取りましょう。



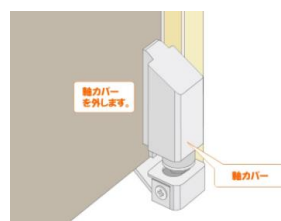
建具の調整

ドアが枠や床に当たったりこすれたりして開け閉めしにくい場合、建付けを調整することで改善されます。
※高さの調整方法のみとなります。

解決策

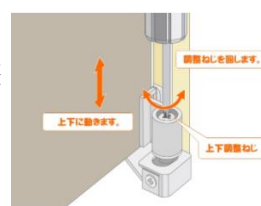
STEP1 ピポットヒンジ（下側）の軸カバーを取りはずす

下ピポットヒンジのカバーを外します。



STEP2 上下調整ねじをドライバーで回す

ドア本体を閉めて、プラスドライバーでピポットヒンジの上下調整ねじを回して上下調整をして下さい。



STEP3 ドアを動かし確認する

ピポットヒンジの軸カバーを取り付けて、ドア本体の建付け状態を確認しましょう。

※動画QRコード





突然の **トラブル** に **応急処置** を

トラブルシューティング マニュアル